

吹田の原っぱの秋

161005 日本野鳥の会大阪支部
平(ひら) 軍二

1. 「吹田の原っぱ」 & 国立循環器病研究センター

写真160912



(バックに) 国立循環器病研究センター

2011年、ヤマサギソウが発見されて以来、「吹田の原っぱ」と名付けていたチガヤ草原、大阪府有地(阪急延伸線予定地跡)は、昨年末に売却されました。左写真の売却地に17戸、北側の循環器病センター前に21戸の戸建て住宅が建設される予定です。

写真の土地は工事が始まるのがいつか分かりませんが、北側は今秋から工事に入る予定とのことです。

また、バックの国立循環器病研究センターは平成30年度に**健都＝北大阪健康医療都市**(JR岸辺駅近北口の吹田操車場跡地)に移転する予定で、あと数年の命です。

2. 吹田の希少種4種

阪急延伸線予定地跡は売却されましたが、並行している青山台住宅地間の傾斜地と、最北端が、吹田市敷地・大阪広域水道敷地として残りました。そこにヤマサギソウ・アイナエ・イヌセンブリ・スズサイコと、大阪府絶滅危惧種にランクされている野草4種が生育しています。

今の季節、最北端に生息しているヤマサギソウは全く見えませんが、他の3種は観察できます。

ヤマサギソウ

アイナエ

イヌセンブリ

スズサイコ



ヤマサギソウ



アイナエ(7月)



青山台・イヌセンブリ(初見)・5月



ヤマサギソウ(6月)



アイナエ



イヌセンブリ



スズサイコ



2014
青山台・ヤマサギソウ実・7月



青山台・アイナエ結実・10月



イヌセンブリ(10月)

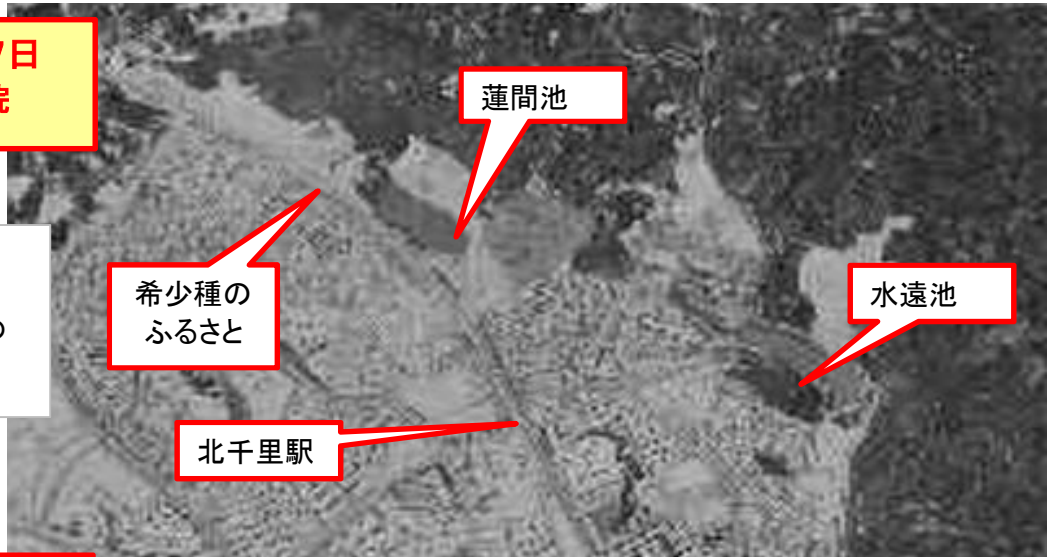


スズサイコ

3. 吹田の希少種は何処から ・航空写真ではすべて改変された

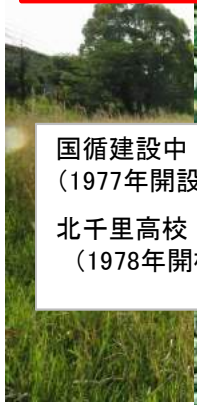
1966年9月7日
国土地理院

千里ニュータウン
街びらき直後
国循・北千里高校の
敷地は樹林



1975年1月7日
国土地理院

国循建設中
(1977年開設)
北千里高校
(1978年開校)



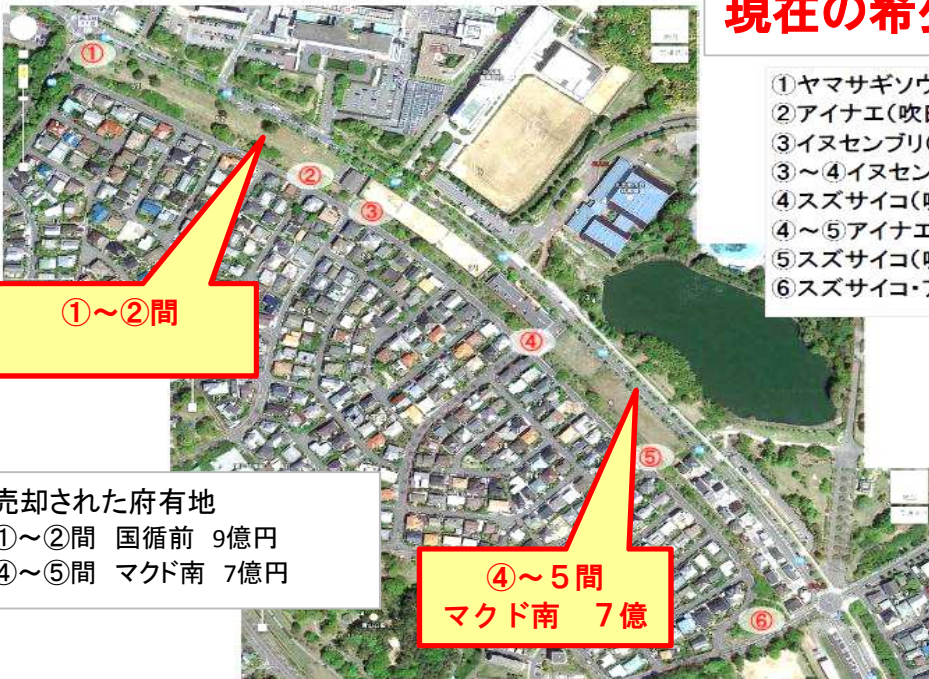
現在の希少种群生地

- ① ヤマサギソウ(吹田市・水道敷地)
- ② アイナエ(吹田市)
- ③ イヌセンブリ(吹田市)
- ③～④ イヌセンブリ・スズサイコ(吹田市)
- ④ スズサイコ(吹田市)
- ④～⑤ アイナエ(吹田市)
- ⑤ スズサイコ(吹田市)
- ⑥ スズサイコ・アイナエ(吹田市)

①～②間

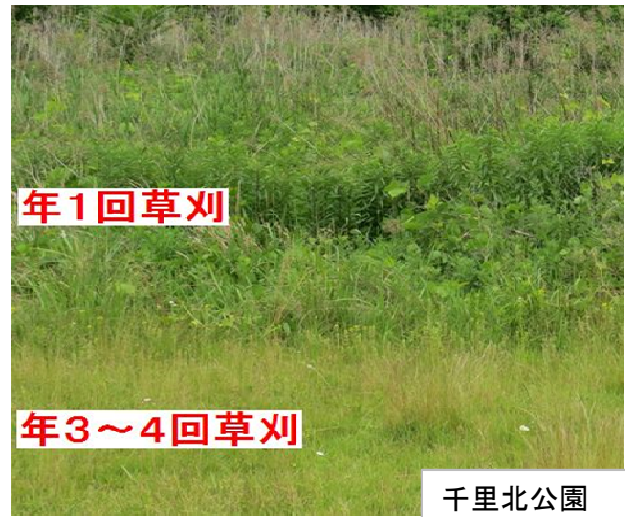
売却された府有地
①～②間 国循前 9億円
④～⑤間 マクド南 7億円

④～⑤間
マクド南 7億



4. 草刈り頻度と自然遷移

↓ 草 刈 頻 度 ↓ ↓	年数回以上	シバ草原
	年1～3回	チガヤ草原……ウツボグサ・ワレモコウなど
	1回/(1年～2年)	ススキ・セイタカアワダチソウ
	数年に一度草刈り	ネザサ・低木
	～15年	アカマツ・雑木林 =里山
	～50年	落葉樹→常緑樹 ≒放置された里山など
100年～	裡相林(シイ・カシ) =鎮守の森	



阪急延伸線予定地跡や、千里ニュータウン住戸間の空地などは、千里ニュータウンの街びらき以来、年2回(7月頃と11月頃)草刈りが、実施されてきました。その草刈り方式は日本中の田舎(里地・里山)に普通に見られた状況で、そこにチガヤ草原が広がり、秋の七草が生育していました。千里ニュータウンには年2回草刈草原に、何らかのきっかけで入ってきて年2回の草刈り頻度に適応した野草が育っています。2011年に見つけたヤマサギソウを筆頭に、大阪府絶滅危惧種4種もそんな形で入ったと思われまます。一方すぐ近くの千里北公園には、年3～4回草刈されているシバ草原、年1回～2年に1回程度草刈されているススキ草原・セイタカアワダチソウ草原があります。阪急延伸線予定地と合わせ、草刈頻度で草原がどう変わるかわかります。

- ①年3～4回草刈 シバ草原 (上記写真 下段)……時間があれば観察
- ②年2回草刈 チガヤ草原 今日の主観察地
- ③年1回草刈 ススキ草原 (上記写真 下段)……時間があれば観察

5. 大阪府 レッドリスト・ランク

カテゴリー	定義	レッドデータブック(RDB)2000	レッドリスト(RL)2014
*****	大阪府に当初から無かったとされていた種(記載なし)		ヤマサギソウ
絶滅 Extinct (EX)	大阪府内ではすでに絶滅したと考えられる種	84種	アイナエ 36種
絶滅危惧Ⅰ類 Critically Endangered+Endangered (CR-EN)	大阪府内において絶滅の危機に瀕している種	125種	162種
絶滅危惧Ⅱ類 Vulnerable (VU)	大阪府内において絶滅の危険が増大している種	60種	イヌセンブリ スズサイコ 85種 キキョウ
準絶滅危惧 Near Threatened (NT)	大阪府内において存続基盤が脆弱な種	89種	キキョウ 92種
情報不足 Data Deficient (DD)	評価するだけの情報が不足している種	47種	23種
合計		405種	448種

レッドデータブック(RDB)、レッドリスト(RL)とは「絶滅のおそれのある野生生物種のリスト」で、大阪府では2000年にRDB、2014年にRLが発表されています。ヤマサギソウ・アイナエは2000年RDBでは大阪府に「元から無かったor絶滅」とされていたが、青山台に見つかったことで、2014年RLでは絶滅危惧ランクが変更して記載されました。

ヤマサギソウ: 大阪府に存在せず→絶滅危惧Ⅰ類

アイナエ : 絶滅している →絶滅危惧Ⅰ類

自然が豊かと思われている箕面市や能勢町ではなく、吹田市の千里ニュータウン内に、大阪府絶滅危惧にランクされる、野草があることの不思議、貴重な場所であることを知っていただきたいと思っています。